

2024年度 第1回地域連携推進講習会

大阪府病院薬剤師会主催、大阪府薬剤師会共催の講習会です。今回は、「地域で見守る医療を目指して、がん薬物療法における地域連携について」を企画しました。

2022年度診療報酬改定により特定薬剤管理指導加算2（保険薬局側）ならびに連携充実加算（医療機関側）、2024年度診療報酬改定によりがん薬物療法体制充実加算が新設されました。診療報酬改定によりがん薬物療法における地域連携は進んだのでしょうか。今回、この分野で積極的に活動されている薬剤師の先生方をお招きし、各施設での取り組みや現状の課題について講演いただきます。そして、地域で見守る医療を目指して、よりよいがん薬物療法における地域連携について皆さんと共に考えていきたいと思ひ企画しました。最後にQRコードを使用したアンケート調査を交えてパネルディスカッションを実施します。

開催日時：2024年11月16日(土)13時50分～17時00分(3時間+休憩10分含む)

開催場所：大阪府薬剤師会館 3階大ホール

対象：(一社)大阪府病院薬剤師会会員、(一社)大阪府薬剤師会会員及びその他の薬剤師

定員：100名程度まで（先着順、定員に達し次第締め切り）

参加費：会員500円(大阪府薬剤師会会員、大阪府病院薬剤師会会員) 非会員1,000円(会員以外)

申込方法：10月1日より受付開始。下記の申込書にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

9月30日以前の受付と当日(11月16日)参加は受け付けませんので注意してください

※申請単位(下記の1.2はどちらか一方のみ選択)

1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：Ⅲ-2 2単位（申請予定）
2. 日本薬剤師研修センター単位：2単位（申請予定）

【注意事項】

1. 本研修会は、認定薬局「地域連携薬局」の基準とされる研修会には該当しません。
2. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度の単位取得には、日病薬クラウド型会員システムの登録が必要です。単位付与のための出席登録は当委員会が一括して行います。単位シールは廃止となりましたので、各自で後日単位付与の確認をしてください。但し、出席確認等の事後処理に一定期間を要しますのでご了承ください。
遅刻・早退された方、キーワードの提出がない方は単位取得対象にはなりません。
3. 日本薬剤師研修センターの単位取得には、薬剤師研修・認定電子システム(PECS)のQRコードの印刷およびスマートフォンなどにもQRコードを取り込みご持参ください。受付・終了時にQRコードを読み取ります。QRコードを忘れた方、遅刻・早退された方は単位取得対象にはなりません。
4. 感染防止対策を講じること
・マスクの着用・手指消毒など

※申込書は次ページ(当日受付にて提出必須)

【重要】 FAX送信された参加申込書が参加証の代わりになりますので、
当日受付にてご提出ください。

大阪府薬剤師会 学術・研修課 行

2024年度 第1回地域連携講習会事前参加申込書 (2024年11月16日(土)開催)

2024年 月 日

◎ **日本病院薬剤師会および日本薬剤師研修センターに受講申込に係る**
個人情報を提供することについてご了承ください。

FAX番号 06-6947-5480

地域・職域名		"会員区分 (☑を付けて下さい)	<input type="checkbox"/> 会員 参加費：500円 <input type="checkbox"/> 非会員 参加費 1,000円"	<input type="checkbox"/> 府薬会員 <input type="checkbox"/> 病薬会員
参加者名		薬剤師免許番号		
"参加者申請単位 (☑を付けて下さい)	<input type="checkbox"/> 1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：Ⅲ-2 2単位 <input type="checkbox"/> 2. 日本薬剤師研修センター単位：2単位 注) PECSのQRコードが必要です。注意事項3をご覧ください。 ※ただし、上記の1、2はどちらか1つしか選択できません。			
勤務先 (薬局・病院名)				
勤務先住所	〒			
<u>日中連絡可能な 電話番号</u>	Tel :			
<u>メールアドレス (フリガナ)</u>	() 判別しにくい文字にフリガナをお願いします。 0 (ゼロ)、O (オー)、1 (イチ)、I (エル)、- (ハイフン)、_ (アンダーバー) 等			

開催時間 13:50~17:00 まで

講習会の内容 座長 大阪府済生会中津病院 高取 秀人 先生

- 演 題：「外来化学療法の診察前問診の取り組み」 (30分)
講 師：関西電力病院 薬剤部 黒岩 勇人 先生
- 演 題：「保険薬局薬剤師受け入れの取り組みについて～地域で患者さんをサポートするために～」 (45分)
講 師：大阪府済生会中津病院 薬剤部 製剤室長 高取 秀人 先生
- 演 題：「病院研修から保険薬局にもどり実務に活かしていること～資格取得から地域連携等～」 (30分)
講 師：日本調剤株式会社 高槻薬局 柴山 はる子 先生
- 演 題：「がんにおける地域連携と今後の課題」 (30分)
講 師：ウエルシア薬局株式会社 人事本部薬剤師登販教育部 巽 正志 先生

トイレ休憩 : 10分 QRコードを使用した携帯アプリのアンケート調査 (Q&A) 入力

- パネルディスカッション： QRコードを使用した携帯アプリのアンケート調査の議論 (45分)